

教科名(英語)

鵬DP評価表(教科用)		評価基準				合計
	鵬DPとその定義 点 数	S(応用) 5点	A(つながり) 4点	B(考え) 2点	C(入口) 1点	
DP	再認識力	難しい内容の文章を読んだり聞いたりしたこと、既習単語及び文法をつなげて4技能を使うことができる。	身近な話題の文章を読んだり聞いたりしたこと、既習単語及び文法をつなげて4技能を使うことができる。	既習単語及び文法を4技能において思い出すことができる。	既習単語及び文法を思い出すことができる。	
定義	・考えたり、振り返ったりできたり、得た知識や技能を応用できる力					
DP	情報収集力	柔軟な発想で自ら考え、書籍やインターネットから情報収集を行い、情報を分類しまとめ、スピーキングやライティング活動につなげることができる。	柔軟な発想で自ら考え、書籍やインターネットから情報収集を行い、情報を分類しまとめることができる。	書籍やインターネットから情報収集を行うことができる。	インターネットを用いて情報収集をすることができる。	
定義	・調べるための手段や対象を適切に設定できる力					
DP	問題発見力	文章を読んだり聞いたりして、見つけた課題を自分のこととして捉え、解決案を提案できる。	文章を読んだり聞いたりして、内容を要約することができ、課題を見つけることができる。	文章を読んだり聞いたりして、各段落のテーマ、トピックなどを理解することができる。	文章を読んだり聞いたりして、内容をおおまかに理解することができる。	
定義	・課題を的確にとらえたり、捉えた課題から新たな視点や発見ができる力					
DP	分析力	ビジュアル問題を論理的に捉え読み取り、データや図表と関連させて理解し、他者に説明できる。	ビジュアル問題を論理的に捉え読み取り、データや図表と関連させて理解することができる。	データや図表を見て分析し、筋道を立てて考えることができる。	データや図表を見て、読み取ることができる。	
定義	・論理的に思考できたり、データの特徴を的確にとらえることができる力					
DP	共感力	ディベートや意見発表を通して、自分の意見と他者の意見を総合して、これまでの自分の発想ではできなかった考えを見つけ発表することができる。	ディベートや意見発表を通して、自分意見と他者の意見の類似点や相違点について分けて考えることができる。	ディベートや意見発表を通して、他者の意見だけではなく、その背景にある気持ちや感情を理解することができる。	ディベートや意見発表を通して、他者の意見を理解することができる。	
定義	・自分の意見を主張するだけでなく他者の意見や感情を理解することができ、さらにいろいろな意見を総合してよりよいものを想像することができる力					
DP	表現実行力	プレゼンテーション、Show&Tell、スピーチなどの言語活動を通して、最も効果的に自分の考えを表現するための方法を選択し、他者を説得するための発表ができる。	物事を他者に伝えた後、質問や意見に対し、論理的に説明することができる。	物事を正確に他者に伝えるために必要な手段を考えることができる。	対話を通して物事を他者に述べることができる。	
定義	・物事を他者に伝えられたり、実際に行動につなげる力					